

取扱説明書

本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。



インフラエイド

本製品は電気設備等の漏油の応急補修にお使いいただけます。シール材を塗布しUV(紫外線)を照射すると、すぐに硬化します。油分を完全に拭き取れない場合も、シール材となじませることで漏油箇所の施工が可能です。

● 各種素材への接着性

良好	ステンレス、鋳鉄、硬質塩化ビニル、 アクリル(PMMA)、ガラス、亜鉛めっき鋼、 炭素鋼、真鍮、アルミ
劣る	オレフィン系樹脂(PP、PE)
不良	シリコン系樹脂、フッ素系樹脂

※ 上記の各種素材は、#1000ケレンありの場合

● 推奨硬化条件

塗布厚	1～3mm(一層あたり)
照射距離	1cm以内
照射時間	1秒以上／照射エリア

※ 推奨UVライト使用時

安全上のご注意

本製品をご使用になる前に次の注意事項をよく読み、正しく安全にお使いください。

● 警告表示について

	警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性のある注意事項が書かれています。
	注意 取り扱いを誤った場合に、負傷する可能性のある注意事項が書かれています。
	禁止(してはいけない)事項が書かれています。
	強制(必ずしなければならない)事項が書かれています。

警告

作業時は適切な保護具(保護手袋、保護めがね、保護面等)を着用する。

本シール材は目を刺激したり、皮膚がかぶれる場合があります。製品を目に入れたり、皮膚に付着させたりしないでください。また、蒸気を吸入することは避けてください。万が一目に入った場合は、水で数分間注意深く洗い、医師の診断を受けてください。

皮膚に付着した場合は直ちに多量の水と石鹸水で優しく洗ってください。

熱、火花、裸火、高温のものなど着火源になるものから遠ざける。

火災の原因になります。

注意

- 換気のよい場所で使用する。
健康を害するおそれがあります。
- UV硬化時にシール材の成分が揮発するため、硬化時は顔を近づけたり、直接吸入しないようにする。
健康を害するおそれがあります。
- UVライト点灯中の光源を直接見ない。
目を痛める原因になります。作業中はUVカットのめがねやゴーグルを必ず着用してください。UVライトの取扱説明書、特に注意事項をよく読んでお使いください。
- 衣服にシール材が付着した場合は、すぐに衣服を脱ぐか、取り除く。
硬化直後のシール材は熱くなります。衣服や手袋へ付着したシール材にUVがあたると硬化し、やけどを負うおそれがあります。

内容物

- UVS-1000C
- 取扱説明書(本書)

取り扱いについて

1. 運搬/保管時

- ・常温(5～35℃)で、直射日光の当たらないところに保管してください。
- ・ふたをしっかりと締め、立てた状態で運搬、保管してください。

2. 作業時

- ・日光が当たると硬化しますので、日光を遮断したところで開封してください。
- ・ご使用の都度、ふたを締めてください。異物の混入や、意図しない硬化(日光や蛍光灯などのUVを含む照明によるもの)の原因となります。
- ・塗布、硬化作業時は適切な保護具を使用してください。
 - 保護手袋(天然ゴム手袋など)
 - 保護めがね(液ハネおよびUVが防止できるもの)
 - 保護面やマスク

3. 使用后/廃棄時

- ・残ったシール材を廃棄する時は、金属板などの不燃物に塗りひろげ、UVで硬化させてから適切に廃棄してください。
- ・使い切った容器は、容器内面にUVを照射し残留したシール材を硬化させてください。溶剤含有ゴミとは分けて適切に廃棄してください。

4. 免責事項

- ・ご使用に当たっては、必ず事前に本製品がお客様の使用目的、用途、条件に適合するか否かを、充分ご検討のうえ、取扱説明書および作業手順書の記載を守ってご使用いただきますようお願いいたします。所定の用法等に従わなかったことにより生じた損害について、デクセリアルズ株式会社は一切責任を負うものではありません。
- ・本製品は、施工場所の状況、環境、施工箇所の状態等によっては本来の性能を発揮できない場合があり、シール結果を保証するものではありません。

施工後は

ハケなどの施工用具は、使用后すぐにウエス等で、できるだけシール材を拭き取り、洗浄してください。
洗浄液は、ヘキサンやアルコール系溶剤などをお使いください。(例：パーツクリーナー)
ウエス等に付着したシール材は、UVで硬化させてから廃棄してください。また、溶剤含有ゴミと分けて処分してください。

作業に必要なツール

作業環境、施工箇所に合ったツールを使用してください。以下は作業に使用するツールの一例です。

作業工程	ツール	備 考	必須
下地処理 (ケレン)	サンドペーパー、ワイヤーブラシ、スクレーパー、 ベルトサンダー、小型ハンドグラインダーなど	金属のサビ、塗料を除去。塗膜や処理が必要な面積に応じて適切な ツールを使用してください。	○
漏れ検知	漏油検査剤・探傷剤	漏油箇所を検出。	
遮光	遮光シート(厚手のブルーシート等)	屋外での作業時は、日光(直射と反射)を遮蔽してください。	
洗浄・脱脂	パーツクリーナー、ペーパーウエス ^{※1}	水分、研磨粉、油分の除去。	○
塗布	ハケ、ヘラ、筆、歯ブラシ	塗布箇所に合わせたサイズを用意してください。	○
	遮光性シリンジ(注射器)、チューブ ^{※2}	狭い箇所、作業しにくい部位への塗布に。	
	検査鏡、手鏡	見えにくい裏側、奥深い箇所などの確認に使用してください。 UV 照射しにくい箇所は、鏡にUVを反射させて照射してください。	
硬化	UVライト ^{※3}	推奨のUVライトを使用してください。推奨品については、ご購入先にお 問い合わせください。	○
全般(安全)	保護手袋、保護めがね ^{※4} 、保護面、マスクなど	シール材の液はねによるケガ防止のため、めがね、マスク、手袋などを 着用してください。	○

※1 布ウエスは糸くずが出たり、油を拭き取りにくいものもあるので、ペーパーウエスをお使いください。

※2 シリンジ使用の際の注意点

遮光性シリンジがない場合は、シリンジ本体に遮光テープ(黒のビニールテープなど)を巻いて、UVを遮断してください。

シリンジ先端に5cm程度に切った黒色チューブ(細かい塗布が可能)を装着してください。

シール材をシリンジに充填する際は、UVを遮断したところで作業してください。

容器のシール材を、注射器の要領で吸い上げてください。

※3 性能確認済みのUVライトを推奨

※4 液ハネおよびUVが防止できるもの



ツールを使用する場合は、ツールの取扱説明書、特に警告・注意事項をよく読み、十分に内容を理解した上で作業を行う。
故障・けがのおそれがあります。

仕様

型 番	UVS-1000C
種 類	1液UV硬化型アクリル
性状(硬化前／硬化後)	白色粘性液状／白色固体
保管期限(目安)	製造後2年(未開封・常温暗所保管)
正味量	200g
容 器	フタ:PP 本体:PE

お問い合わせ先

本製品に関するご質問・ご相談、SDS(安全データシート)は、お買い求めいただいた代理店、または下記の窓口にお問い合わせください。



デクセリアルズ 株式会社

〒323-0194 栃木県下野市下坪山1724

TEL: 0285-39-7950 (代表)

Web でのお問い合わせ: <https://www.dexerials.jp/contact/>